

# マダイの種苗生産

井上 顕\*・金城清昭・鳩間用一・仲原秀盛・濱川薫

## 1. 目的

マダイ養殖用種苗(25mm・50mm)を要望に応じて生産・供給する。

しによる斃死が1万尾/50kLを超えたのは、生産回次2で2回だけであった。これは、前年度と違い、アルテミア投餌を行ったため、仔魚に活力があったと思われる。

## 2. 方法

2001年12月に生産した方法と基本的には同様である。1)異なることは、生産回次1で貝化石投与による底掃除作業軽減化を行ったことであった。ヒーターは使用しなかった。

PCR法によりイリドウィルス検査を実施したが、感染が確認された水槽は無かった。養殖用25mm種苗の出荷数は125千尾であった。また中間育成用として二次飼育水槽へ移送した数は385千尾だった。

## 3. 結果と考察

表1に種苗生産と中間育成の結果を示した。特別な問題もなく順調に生産できたが、生産回次1の開鰓率が60%であった。開鰓率が低いものは、奇形率が高まるため2)、開鰓率の高かった生産回次2の種苗を配付した。日令30前後にみられる底掃除の吸い出

## 4. 参考文献

- 井上顕, 宮城美加代, 石垣新, 真境名真弓. マダイの種苗生産. 平成13・14年度沖縄県栽培漁業センター事業報告書. 2005; 34-37.
- 北島力, 岩本浩, 藤田矢郎. マダイ人工種苗の奇形防除対策試験. 昭和52年度熊本水試事報. 1977; 120-130.

表1 平成16年度の飼育結果

魚種名		マダイ	マダイ	マダイ	計	
生産回次		1	2	3		
水 槽 1 次 飼 育	卵收容日	月日	2003/11/24	2003/11/25	2003/12/2	3,977
	卵收容数	千粒	1,032	1,728	1,216	
	ふ化日	月日	11/25	11/26	12/3	
	ふ化率	%	73.0%	87.0%	81.7%	
	開始時水槽	kL, 槽	50kL, 1槽	100kL, 1槽	50kL, 1槽	
	仔魚收容数	千尾	753	1,503	993	
	開始密度	千尾/kL	15.1	15.0	19.9	
	飼育日数	日間	43	41-42	22	
	取揚全長範囲	mm	20.28~34.04	16.00-30.14	生産調整のため 途中廃棄	
	取揚平均全長	mm	27.58	24.76		
	取揚尾数	千尾	398	784		
	生残率(ふ化)	%	52.9%	52.1%	52.4%	
	開ヒョウ率	%	60%	95%	95%	
	分槽時全長	mm				
使用水槽容量	kL	50	100			
取揚密度	千尾/kL	7.96	7.84	7.88		
飼育水温	℃	20.6~23.2	20.6-23.3			
種苗利用	用途	保険的飼育 すべて廃棄	養殖 県内			
	配布先					
	配布サイズ	mm	27~23			
	配布価格	円/尾	18.9~16.1			